

ごあいさつ

ENSHIN REPORT 2018



ごあいさつ



平素より遠州信用金庫にご支援ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

この冊子は、当金庫の事業の状況を幅広くご紹介しております。多くの皆様にご覧いただき、当金庫に対するご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、わが国の経済は、好調な企業業績と日本銀行の金融政策により引き続き緩やかな回復基調を辿っております。当地域におきましても、製造業を中心に企業業績が堅調に推移し、大河ドラマ効果とあわせて景況感は改善してまいりましたが、一方で、人口減少・高齢化や人手不足等の新たな課題も見え始めております。

このような情勢のなか、事業経営の課題解決に向けた本業支援として、ビジネスマッチング情報の提供、中古機械や「RPA（ロボテック プロセスオートメーション）」の導入仲介など、お客様のニーズに合わせた提案営業を強化して参りました。併せて、中小企業の従業員定着率向上支援策として「福利厚生パートナー制度」の開発・提供、協力店で割引やサービスが受けられる「えんちゃんクーポン」の拡充、観光資源活用による観光交流人口の増加、農業経営支援等、地域経済のより一層の活性化に努めました。

また、高齢者の方の住みやすい環境づくりを支援するため、「買い物代行クラウドサービス」システムを開発し提供させていただきました。

今後、IoTやAIの進展により、働き方や生活スタイルが大きく変わります。その変化に合わせた金融サービスを提供させていただくことで、より多くのお客様にご満足いただけるよう努めて参ります。

今後とも“えんしん”に変わらぬご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

平成30年 7 月

理事長 守 田 泰 男

